

大阪大学生協 総代会



[組織運営]

取り組み概要

日時：5/24 13:00~18:30
場所：福利会館3階食堂ホール
参加者数や組合員の反応：実出席 30名
分科会や懇親会では役職を超えた交流がなされていた。

背景や概要：総代会として議案提案や質疑応答に加えて、分科会（天津麻婆丼試食会と意見交流会）や懇親会を行い、総代や生協職員との活発な交流を図った。

多くの対話でより良い大学生活に

POINT.1 早期から準備

「総代会学習会」 2025年5月1日（火）（理事会実施日）
報告者 大阪大学生協学生委員会事務局

- 2023年度（初任セミナーの場合）総代会学習会について
- 開催日程 2025年11月1日（火）
- 開催場所 Zoomによる開催
- 参加者数 4人（学生・教職員含む）
- ※大阪大学生協学生委員会からの学習会
- 実施日時

- 開催目的
- ・総代会の概要と関連する具体的な取り組みについて知る
 - ・総代会に向けたスケジュールの確認
 - ・他大学の学生委員会との交流を通じて自大学の取り組みを繋げる
2. 参加学生の感想印象に残ったことや今後の抱負は？
- 見本発言（人間学部 人間科学科 初任セミナー担当（事務局））
今回は総代会に「LINE」で自分たちの役割や組織の役割がわかりました。他大学の学生

総代会は5月に開催されますが、準備は前年の10月から始めていました。総代会担当の学生委員が総代会のイメージをしっかりとできていなかったという現状から、月に一回程度の打ち合わせを職員と行い、早期から学生と職員とで準備をすることができていました。

また、総会・総代会ハンドブックや関西北陸ブロックで11月に開催された総代会学習会から、他大学の総代関連企画を学び、担当者が総代会のイメージを持って準備ができるようになっていました。

POINT.2 天津麻婆丼 新味コンテスト開催！

組合員が生協の企画運営に関わる機会を増やしたいという思いから、大阪大学生協食堂の名物メニューである天津麻婆丼の新しい味を組合員に考えてもらう企画を開催しました。

総代会当日は事前にSNSで募集した新味案の中で、実現可能な3種類を実際に総代が試食し投票していました。その際、容器にリ・リパックを用いることで、組合員にリ・リパックを知ってもらうことができていました。



POINT.3 対話できる場を設ける



天津麻婆丼新味コンテストの終了後には、3つのキャンパスごとで意見交流会を行いました。大学生協の店舗に関する話はもちろん、キャンパス内の設備などそのキャンパスで過ごす人が感じている様々なことについて話し合うことができ、大学生協だけでなく理事となっている大学職員の方にとっても有意義な時間になっていました。さらに総代会終了後には懇親会も開催し、一日を通して様々な対話が行われるようになっていました。

